

## 少年鼓手 浜田謹吾の銅像建立20周年記念式典

戊辰戦争で官軍についた秋田藩の援軍として戦い戦死した大村藩(長崎県)の少年鼓手「浜田謹吾」の銅像建立20周年記念式典が、銅像が建つ角館町岩瀬の天神山で10月27日に行われました。式には浜田少年の故郷である長崎県大村市から吾往会々員を中心に45人、仙北市関係者とあわせて約100人が参加しました。主催は角館町戊辰会(会長・熊谷佳穹)。

浜田少年など戦没者の墓を手厚く保護してきたことから旧角館町と大村市が昭和54年に姉妹都市となり、同62年に町民の善意で銅像が建立されたものです。

参加者は銅像を前に、両市の交流のきっかけとなった浜田少年ら戦没者の冥福を祈り、両市のさらなる友好関係の発展を誓い合いました。



浜田謹吾の銅像に向式辞を述べる熊谷会長

## 東北電力「明るい街づくり運動」で仙北市に街路灯15基が寄贈される



東北電力(株)では、「明るい街づくり運動」の一環として、毎年県内各市町村に街路灯を寄贈しており、この度、仙北市に15基が寄贈されました。

11月13日、東北電力(株)大曲営業所長の竹澤吉雄氏、同総務・配電課担当課長の渡部英治氏と施工していただいた(株)ユアテック角館営業所長の小林志津夫氏が市役所角館庁舎を訪れ、石黒市長に目録を手渡しました。

石黒市長は「街路灯を設置していただきありがたい。市としても明るい街づくりにつとめていきたい」とお礼を述べていました。

目録贈呈式(左から石黒市長、竹澤氏、小林氏、渡部氏)

## AED(自動体外式除細動器)を贈呈

仙北市田沢湖消防団から田沢・生保内・神代地区にAEDが贈呈されました。

これは、田沢湖消防団が代々積み立ててきたお金を、地域のために役立ててもらおうと寄贈したものです。11月3日に田沢地区コミュニティ推進協議会の浦山久二会長(田沢交流センター設置)へ、5日に生保内中学校下田恆一校長先生と戸嶋優生徒会長(生保内中学校設置)へ、8日に神代中学校古郡朝男校長先生と佐藤博大生徒会長(神代中学校設置)へ、田沢湖消防団の大石団長と大石副団長から手渡されました。

贈呈後には、角館消防署員による講習会が行われ、使用方法を確認しました。



生保内中学校での贈呈式



神代中学校での贈呈式

## パズルの達人・出前授業 in 西明寺小学校

さまざまな分野の第一線で活躍するその道の達人が、派遣を希望する学校を訪ね、子どもたちに「学ぶ楽しさ」「学ぶ意義」を伝える『その道の達人派遣事業』(文部科学省委嘱事業)があります。

11月8日には、(財)才能開発教育研究財団研究員の秋山久義さんがパズルの達人として西明寺小学校を訪れ、出前授業が行われました。

5・6年生61人を対象に、トランプを使った数字のパズル的问题を出題し、視点を変えて問題を分析、解決する楽しさを伝えていました。また、「パズルは難しいもの。難しい問題ほどまわりのことも見て、考えて」と、パズルだけではなく、いろいろなことに通用するアドバイスをしていました。



トランプを使った問題を出題する秋山さん